平成30年度

藤田ブラシ製作所

全自動ハイスピード植毛機導入による生産性向上と新型ブラシの開発



補助事業

大ヒット商品「フチ裏ピッタリトイレブラシ」など模倣されにくいオリジナルブラシで生き残りをかける

家庭用品の産地として知られる海南市で、戦後間もなく、ブラシの原点といえる“引き込み製法”でデッキブラシを製造。現在は、自動植毛機を5台保有し、家庭用の清掃ブラシをはじめ、工業用、左官用などさまざまなブラシを生産している。業界を取り巻く状況としては、20年程前から安価な海外品が国内市場に出回るようになり、ブラシの価格は徐々に下落し、売上高もその影響を受けて年々減少。そんな中で生き残るため、ブラシの市場価値が高い分野に売り先をシフトするなど、模倣されにくいオリジナルブラシの企画・開発を行ってきた。

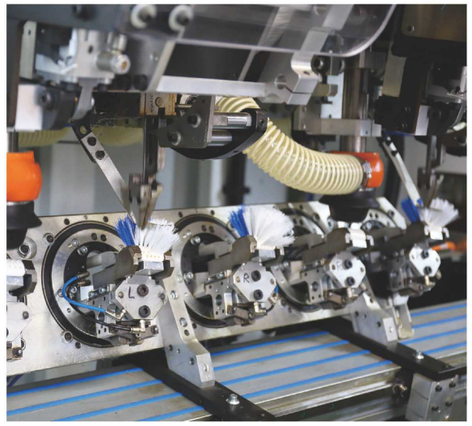
開発例としては、連結された形状が特徴的なスティックブラシ「スミズミブラシ」や、洋式トイレで使用される丸形トイレブラシ「フチ裏ピッタリトイレブラシ」など。これまで数々のオンリーワンブラシの企画・開発を行い、これらの試みが競争力を向上させ、安定した受注に繋がっている。中でも丸形トイレブラシは、その名の通りフチ裏の洗浄を可能にする画期的なアイデアで大ヒット。開発から10年余りが経過した今も、生協市場では年間約4万個を売り上げる人気商品だ。

ただ従来の低速シングルの植毛機では、生産性が低く量産ができないため、ヒットの時などは残業や休日出勤、受注制限等の問題が発生していた。同事業では「生産性」にプラス、長年課題となっていた「360度の植毛」と「植毛パターンの自由度」を解決するため「全自動ハイスピード植毛機」を導入。日本での導入例がない植毛機で、他社が模倣できない形状の植毛が可能であることから、差別化に向けたさまざまな新商品の開発を推し進めることができる。

成　果

生産性はこれまでの3倍以上
性能をフル活用してニーズに対応

導入した「全自動ハイスピード植毛機」は、世界トップ企業であるイタリアBorghi社製で日本初となる。生産性はこれまでの3倍以上。念願の丸形植毛も1セットで可能になり、丸形トイレブラシの受注に大幅な利益増が見込まれる。また植毛位置を設定するプログラミングもAI機能を利用することで、今まで1時間かかっていた作業を5分で完了させることができた。設備は5軸植毛で、4軸と比べてイメージ通りの植毛パターンを容易に設定することが可能だ。これらの利点がもたらす成果は大きく、大量受注や形状が複雑なブラシの要望にも臆することなく対応することができるようになった。さらに大手メーカーから専用ブラシの開発依頼のほか、東京の展示会などでも同社の技術を精力的にPR。性能をフル活用した受注が舞い込んでいる。



今後の展開

プロ集団と提携体制を構築
武器は“ジャパンクオリティー”

事業体制として、新商品の企画・開発や設備導入、操作、技術指導と、ブラシを製造するプロ集団の提携体制を構築することで、さまざまなブラシを生み出している。ジャパンクオリティーを武器に、日本だけでなく世界にも通用するブラシを提供。これからも生産性と商品の品質・企画力を全面にアピールしながら、企業とのコラボレーション開発にも尽力。もちろん、これまで諦めていたブラシの商品化をはじめ、5軸植毛の自由度を最大限に生かした開発を積極的に行っていく。



会社紹介

家庭用品の産地で海外品に負けない商品を
企画・開発・品質！オンリーワンブランドで勝負



全国の80%を占める家庭用品の産地・海南市で、戦後間もない昭和22年に先代の藤田雅夫が創業。引き込み製法のデッキブラシが始まりで、今日まで地場産業を支えてきました。数々のオンリーワンブラシを企画・開発することで、安価な海外品に負けない経営を実現しています。また家庭用品ブラシだけでなく業務用ブラシ、医療用ブラシの製造に取り組むなど、積極的に販路拡大を図っています。

藤田ブラシ製作所

代表者：代表　藤田俊文
設　立：昭和22年
従業員：4名
業　種：家庭用各種清掃用ブラシ、工業用ブラシ、左官用ブラシおよび受注植毛

所在地：海南市野上中156
ＴＥＬ：073-487-0177
ＦＡＸ：073-487-4819
E-MAIL：suit7@hotmail.co.jp
ＵＲＬ：hhttp://www.eonet.ne.jp/-fujitabrush/